

新しいアイデア創出手法を学ぶ！

データ連携基盤活用 ワークショップ

in

仙台

2024年12月18日(水) 13:00-18:00

システム×デザイン思考*のアプローチで、仙台市の防災データ活用をテーマに複数のデータを組み合わせた新しい商品・サービスを考えます。

step01



データ連携の理解を深める

データが連携・活用された国内外の事例を知り、それ支える技術(FIWARE*)の理解を深める。

step02



データから推論する

データから読み取れる情報を推論し、思考をできるだけ遠くに飛ばす。

step03



データを組み合わせる

推論結果を組み合わせ、いくつかのパターンを作成する。
新たな情報を読み取る。

step04



アイデアを創出する & 価値を定義する

組み合わせ結果から、ビジネスアイデアを創出する。
ステークホルダとそれぞれが享受する価値を整理する。

会場

NEC東北支社セミナールーム ※オンライン参加も可能です
(宮城県仙台市青葉区中央4-6-1(SS30)23F)

申込方法
(事前登録制)

<https://data-sendai-platform.jp/docs/72.html>

参加費

無料

連絡先

DATA SENDAI プラットフォーム運営事務局(KPMGコンサルティング株式会社)
Email:JP-FMKC-DSPF@jp.kpmg.com

申込はこちら！



* システム×デザイン思考：慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科で教育している、新価値創造の方法論。

* FIWARE：EUで開発された、データ連携基盤(都市OS)を構築するためのオープンソースソフトウェア。データの相互運用性とリアルタイム性を強みとして、スマートシティ、農業、エネルギー、交通など幅広い分野で活用されている。